

環境建設工学科OB/OGの声

～活躍する先輩たち～



木村 健輔（キムラ ケンスケ）さん

2006年3月学部卒業（シビルエンジニアリング専修コース）

2008年3月修士修了

勤務先：株式会社 熊谷組

所 属：土木部

先輩に聞きました！

今の仕事を目指したきっかけ

設計図面などに描かれた物（トンネル・鉄道・発電所など）を机上だけで終わらせず、現実の世界にアウトプットできる仕事がしたいと考えてこの仕事を目指しました。

現在の担当業務

現在は、工事現場の現場監督として図面の照査・施工計画・発注者対応と工事全体の進め方や安全管理を指揮しています。

Before



右も左も分からず
無我夢中な1年目
先輩方と記念撮影！

After



技術・経験ともに
成長した10年目
(まだまだ成長中)



業界研究会参加

愛媛大学 土木海洋会近畿支部



愛媛大学土木海洋会近畿支部
の若手幹事メンバーです。

卒業後は、土木海洋会に
ぜひ参加してください

やりがいを感じているところ

土木構造物は、決して一人の力では完成しません。発注者・協力業者・地域の皆さんと一体になり造り上げることが、この仕事のやりがいだと思います。

忘れられない失敗談

転職する際に、少し早めの送別会で上司から、「君はいつも決まった時間に出社して、仕事をこなしてくれたね」と褒めてもらった翌日に飲み過ぎて寝坊してしまったこと。

社会人になってから学んだこと

仕事は決して一人ではできないこと。色々な人と、知恵や技術・経験を出し合いながら大きな仕事を進めていくことを学びました。

休日の過ごし方

妻とふたりドライブデート : おいしい食べ物を探索しています。

これからの目標

様々な知識や経験・技術を習得して、土木技術者として成長していきたいと考えています。

保有資格や技能等、取得の目標

取得したもの：一級土木施工管理技士・コンクリート技士

目指すもの：技術士・コンクリート主任技師・コンクリート診断士

大学時代に力を入れたこと

高専からの3年次編入学だったため、3年次は単位の取得に奔走しました。4年次からは研究室に配属され、岩盤工学とコンクリート工学の研究に励みました。

大学時代に学び仕事に役立っていること

土木構造物を造るためには切っても切り離せないコンクリート工学が非常に役に立っています。

後輩への熱いメッセージをどうぞ！

愛媛大学工学部環境建設工学科の皆さんこんにちは。環境建設工学科で学ぶことは、すべてが最先端の土木工学知識です。優秀な先生方のもと学べる環境はたったの4年間（修士を含めれば6年間）しかありません。勉強やプライベートを充実させて大学生活を謳歌してください。

学生生活で培った知識・友情は決してなくなりません。大切な思い出と一緒に建設業界の扉を叩いてください。

就職活動を控えた皆さんには、ぜひ土木技術者として社会で活躍していただきたいです。

上にも書きました通り、愛媛大学で学んだ最先端の土木工学知識を有する皆さんは、国民の生活を豊かにする宝です。技術者として惜しむことなく力を発揮していただきたいと思います。

業種は違うかもしれませんが、同じ技術者として皆さんと一緒にモノづくりができることが私の夢です。

プロフィール

氏名（よみがな）：木村 健輔 （キムラ ケンスケ）さん

出身県・高校：広島県・呉工業高等専門学校

卒論テーマ：低温物質の岩盤内貯蔵における水封式効果に関する

実験的研究

修論テーマ：造粒性スラッジ灰のコンクリート用骨材としての適用性

サークル・部活動：陸上競技部

卒業年：2006年3月学部卒業（シビルエンジニアリング専修コース）

修了年：2008年3月修士修了

勤務先：株式会社 熊谷組

所 属：土木部